

## 形成計画の目標である③1利用人員 200 万人 に向けた利用促進について

### (課 題)

- 沿線の住民の方にもっと普段利用してほしい
- 沿線外の観光利用の際に鉄道（特に特急）をもっと利用してほしい
- 冬場の利用が伸びなくなっているので冬場にもっと利用してほしい

### <各実施主体の取組（新規・拡充）>

#### 鉄道事業者の取組

- ◆「丹後の海」5編成目の導入（平成29年度中を予定）
- ◆訪日外国人旅客向け企画乗車券「JR-WEST RAIL PASS」の対象エリアに参画
- ◆くろまつ号のコースを4月からリニューアル  
（「圏域外からの周遊」と「地元利用」の双方を促進）
- ◆クルーズ船の舞鶴港入港時の臨時快速の運行
- ◆城崎温泉・天橋立ぐるりんパスの発行
- ◆「通勤ライナー」の新設など運行本数増による利便性向上

		H26 (KTR)	H27	H 28	H 29
1日の 運行本数	特急	16	16	16	16
	普通	67	67	63	64
	快速	13	12	18	19
	普通+快速	80	79	81	83
	計	96	95	97	99
線内列車キロ(km)		4,712	4,712	4,788	4,819

※平成29年度から臨時運行扱いとなる「あかまつ号」（運行本数4本、列車キロ116.4km）は上記の数値に含めていない。

### 沿線市町村の交通施策の取組

- ◆高齢者片道上限 200 円レールの制度拡充（片道利用を可能に）  
（宮津市、京丹後市、伊根町、与謝野町）
- ◆駅待ち環境・駅施設の改善
  - ①駅舎改築（丹後由良駅【宮津市】、久美浜駅【京丹後市】）
  - ②駐輪場改築（小天橋駅【京丹後市】）
  - ③駅売店の再開（宮津駅【宮津市】）

### 京都府北部地域連携都市圏の取組

- ◆合同企業面接会の実施など移住・定住プロジェクトの推進 等

### 海の京都の観光まちづくりの取組

- ◆海の京都クルージングフェスタなどの開催
- ◆伊根町観光交流施設のオープン
- ◆海の京都 DMO による誘客プロモーション、旅行商品づくり  
（インバウンド増に向け京都市内のホテルコンシェルジュと連携した広報、京阪神・中京圏への認知度向上プロモーション 等）
- ◆天橋立アクティビティセンターのオープン（天橋立観光協会）